

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2021年5月号参照）。

でん粉の需給見通し

【令和元でん粉年度（実績）】

需要量：246万2000トン（前年度比7.3%減）

供給量：249万3000トン（同6.7%減）

【令和2でん粉年度（見通し）】

需要量：253万2000トン（同2.8%増）

供給量：256万6000トン（同2.9%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		平成30でん粉年度 （実績）	令和元でん粉年度 （実績）		令和2でん粉年度 （見通し）				
		計	10～3月	4～9月	計	10～3月	4～9月	計	
需要	糖化製品	1,772	823	843	1,666	767	947	1,714	
	化工でん粉	328	154	147	301	131	162	292	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	557	259	236	495	242	284	526	
	合計	2,656			2,462			2,532	
供給	前年度繰り越し	12			14			32	
	国産いもでん粉（生産量）	197	208	—	208	186	—	186	
		かんしょでん粉	27	28	—	28	21	—	21
		ばれいしょでん粉	170	180	—	180	164	—	164
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,295	1,067	1,041	2,108	976	1,207	2,183
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	141	68	70	138	68	70	138
	輸入でん粉（その他用）	9	6	4	9	5	7	12	
	小麦でん粉	17	8	7	16	8	7	15	
	合計	2,671			2,493			2,566	
	次年度繰り越し	14			32			34	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和2年10月～令和3年3月 (見込み)			令和3年4月～9月 (見通し)			令和2でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	6	11	17	6	16	22	11	27	38
		化工でん粉	2	10	12	1	15	16	2	25	27
		その他	6	18	24	5	21	26	11	39	50
		小計	14	39	53	12	52	64	25	91	116
	その他の用途	0	29	29	0	38	38	0	68	68	
	計	14	68	82	12	90	102	25	159	184	
供給	前期からの繰り越し	6	25	32	14	121	135	6	25	32	
	生産量	21	164	186	0	0	0	21	164	186	
	計	28	189	217	14	121	135	28	189	217	
次期への繰り越し		14	121	135	3	31	34	3	31	34	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

3月の輸入量は前年同月から大幅に増加

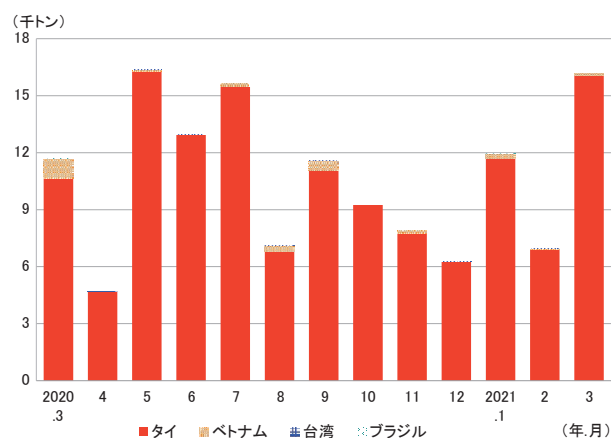
財務省「貿易統計」によると、2021年3月のタピオカでん粉の輸入量は、1万6178トン（前年同月比38.3%増、前月比2.3倍）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先国はタイおよびベトナムの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ 1万6074トン
（前年同月比51.3%増、前月比2.3倍）

ベトナム 105トン
（同90.1%減、同6.4倍）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

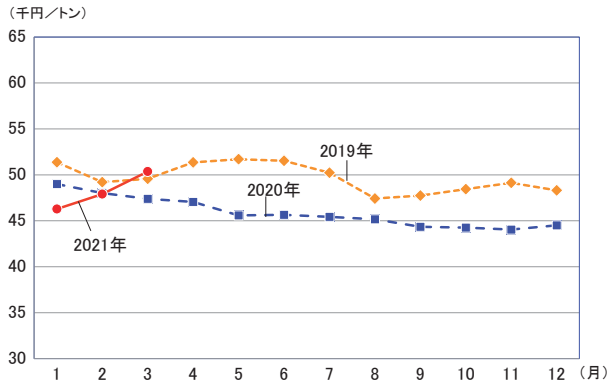
2021年3月の1トン当たりの輸入価格は、5万356円（前年同月比6.3%高、前月比5.1%高）と、前年同月をかなりの程度上回った（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ 5万272円
（前年同月比7.1%高、前月比5.9%高）

ベトナム 6万3225円
（同28.3%高、同45.0%安）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

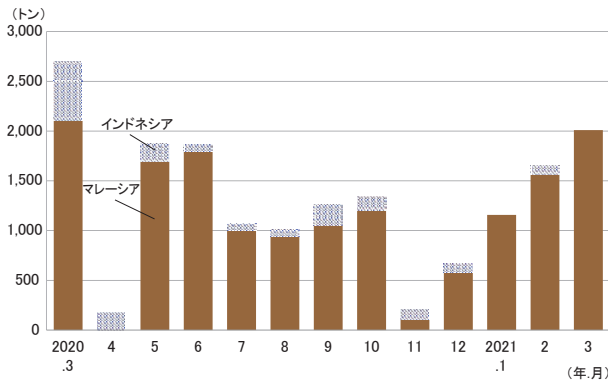
3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2021年3月のサゴでん粉の輸入量は、2009トン（前年同月比25.6%減、前月比21.3%増）と、前年同月から大幅に減少した（図3）。

輸入先国はマレーシアのみで、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア 2009トン
（前年同月比4.7%減、前月比28.3%増）

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



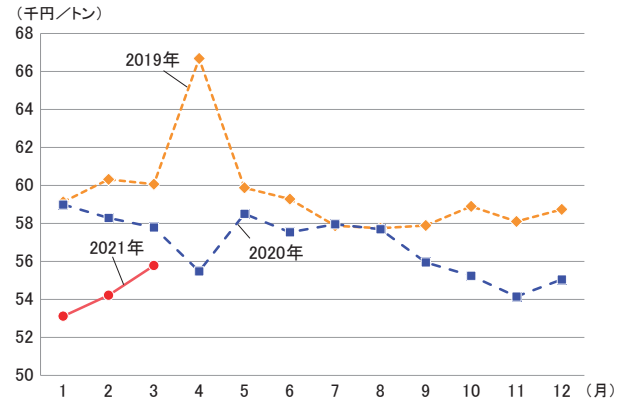
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2021年3月の1トン当たりの輸入価格は、5万5779円（前年同月比3.5%安、前月比2.9%高）と、前年同月をやや下回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 5万5779円
（前年同月比3.8%安、前月比3.6%高）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

3月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年3月のばれいしょでん粉の輸入量は1239トン（前年同月比39.1%増、前月比22.1%増）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先国はドイツ、デンマーク、オランダ、および台湾の4カ国で、輸入量は次の通りであった。

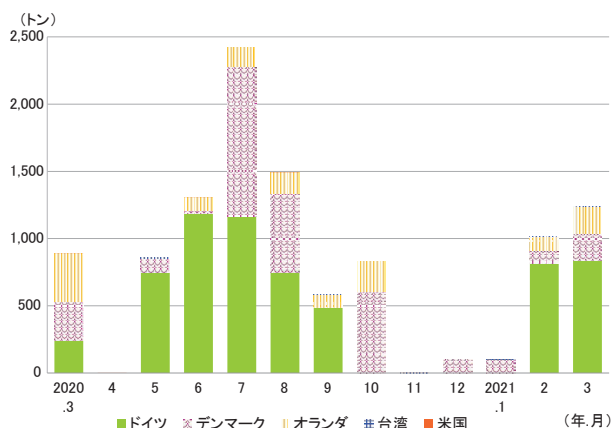
ドイツ 836トン
（前年同月比3.5倍、同2.7%増）

デンマーク 200トン
（同30.8%減、同2.0倍）

オランダ 200トン
（同44.4%減、同2.0倍）

台湾 3トン
（前年同月輸入実績なし、同2.6倍）

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



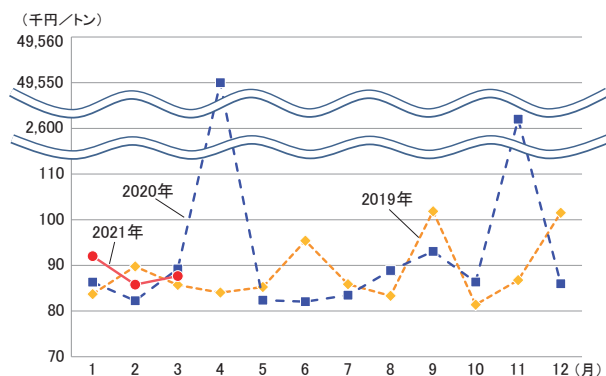
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2021年3月の1トン当たりの輸入価格は、8万7665円（前年同月比1.7%安、前月比2.2%高）と、前年同月をわずかに下回った（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	8万6568円
	（前年同月比8.2%高、前月比1.2%高）
デンマーク	8万8540円
	（同14.9%安、同2.8%高）
オランダ	8万8230円
	（同9.2%高、同3.3%高）
台湾	28万9423円
	（前年同月輸入実績なし、同13.9%高）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

3月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年3月のでん粉誘導体の輸入量は、3万6460トン（前年同月比25.1%増、前月比17.2%増）と、前年同月から大幅に増加した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は17カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、中国となっている（表3）。

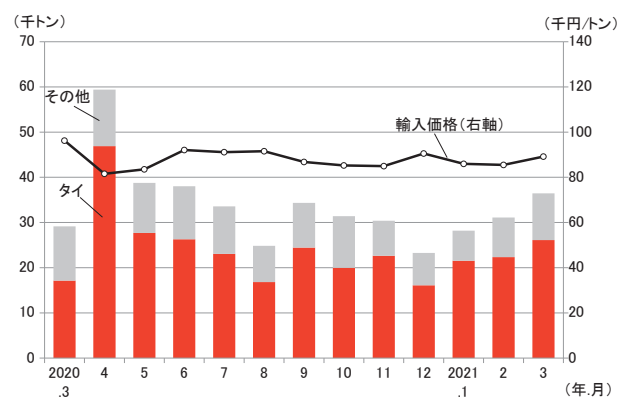
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量（3月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	36,460	100.0%
うち タイ	26,103	71.6%
ベトナム	2,515	6.9%
中国	1,467	4.0%
デンマーク	1,266	3.5%
フランス	981	2.7%
米国	920	2.5%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2021年3月の1トン当たりの輸入価格は、8万9168円（前年同月比7.3%安、前月比4.3%高）と、前年同月をかなりの程度下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

3月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年3月のデキストリンの輸入量は、1,248トン（前年同月比79.5%増、前月比50.1%増）と、前年同月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先国は10カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約8割を占めている（表4）。

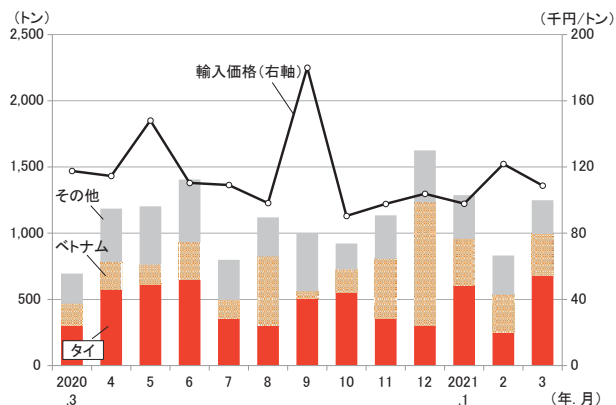
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量(3月)

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	1,248	100.0%
うち タイ	682	54.7%
ベトナム	312	25.0%
中国	95	7.6%
ドイツ	40	3.2%
米国	33	2.6%
オランダ	23	1.8%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2021年3月の1トン当たりの輸入価格は、10万8762円（前年同月比7.5%安、前月比10.7%安）と、前年同月をかなりの程度下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

3月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2021年3月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、33万5458トン（前年同月比5.0%減、前月比43.8%増）となり、前年同月からやや減少した（図9）。

輸入先国は、米国のみで国別の輸入量は次の通りであった。

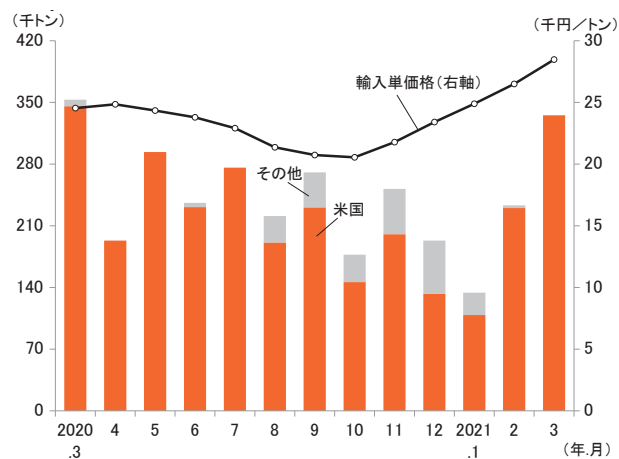
米国 33万5458トン
（前年同月比3.0%減、前月比45.7%増）

2021年3月の1トン当たりの輸入価格は、2万8474円（前年同月比16.0%高、前月比7.5%高）と、前年同月を大幅に上回った。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万8474円
（前年同月比15.6%高、前月比7.1%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091